

# 第8回日本聞き書き学校

## in 近畿・東海

(第7回日本聞き書き学校タイトル)



～聞き書きの  
バトンを受けて～



日時

2026年5月30日 (土) 13:00～17:00 (18:00～懇親会)  
2026年5月31日 (日) 9:30～12:30

参加費

8000円 懇親会8000円  
(どちらか1日参加 4000円)

会場

ホテルアウィーナ大阪  
大阪市天王寺区石ヶ辻町19-12  
近鉄上本町駅⑭番出口より徒歩3分  
☎ 06-6772-1441



申込方法



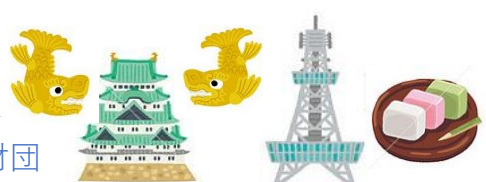
Peatix (ピーティックス)  
申込期日：2026年4月30日 (木)  
詳細は裏面をご覧ください

日本聞き書き学校ホームページ  
<https://kikigakigakko.com/>

全国聞き書きメーリング  
リスト (希望者登録中)  
でも随時連絡いたします



主催：第8回日本聞き書き学校  
in近畿・東海実行委員会  
助成：公益財団法人勇美記念財団



# プログラム

5月30日（土）開場12：00	5月31日（日）開場9:00
13：00～ 開会	9：30～ 2日目開会
13：10～ 小田先生と聞き書き軌跡	9：35～ 柳田邦男校長講演
14：40～ 聞き書き初心者講座	11：15～ グループワーク
15：20～ 聞き書き体験	* バトンを受け私たちはこれから
* 河内音頭美好家肇師匠の語り	12：00～ 修了式

懇親会18:00～20:00  
ホテル内 別会場



♪～美好家肇師匠の音頭によって河内音頭を踊りましょう！

## 「聞き書きのバトンを受けて」

「聞き書き」活動は、語り手のお話を聞かせていただき、それを文字に起こして話し言葉で編集し冊子に仕上げ、その方に差し上げるボランティア活動です。話し言葉で書くことで、冊子から、その方はいきいきと語り続けてくれます。そこから「生きる」ことを私たちは学ぶことができます。

「お年寄りが亡くなると地域にひとつ図書館がなくなる」と言われる先達もいらっしゃいます。故小田豊二氏によって「聞き書き」活動は全国に広がって行きました。その足跡は偉大です。今回は小田先生が遺してくれたもの（バトン）を今一度みんなで確認し「聞き書き」の魅力を学び直すプログラムを用意しました。聞き書きはどうやって進めたらいいの？

消えていく言葉を文字として残すとどうなるの？ 等々 意見交換もしましょう！

特別講演には校長のノンフィクション作家柳田邦男氏が、また聞き書き体験の語り手には河内音頭の美好家肇師匠（八尾本場河内音頭連盟会長）が登壇されます。

こんなことが学べる「日本聞き書き学校」は、2年に1回、2日間だけの祭りのような集いです。8回目を迎える今回は、近畿・東海のメンバーが、大阪で皆様のご参加をお待ちしています！

## Peatix (ピーティックス) 申込についてお願い

準備の関係上、以下ご注意ください。宿泊は各自ご準備ください。

1. 聞き書き学校（参加日タイプ別）・懇親会、それぞれのチケットをご購入ください。
2. お申込みは1名ずつお願いします。まとめて申し込む場合は、参加者ごとにチケットを購入ください。
3. 申込者と参加者が異なる場合は、チケット選択後の主催者からの事前アンケートに、必ず参加者の氏名や情報を記入ください。
4. 参加者が交代する場合は、Peatixで「譲渡」の処理をお願いします。
5. キャンセルは原則不可としますが、やむを得ない事情の方は事務局へご連絡ください。  
(時期や支払い方法によってはキャンセル料がかかります)

問い合わせ窓口

連絡メール [contact@kikigakigakko.com](mailto:contact@kikigakigakko.com) ☎ 0596-20-8677 (転送)  
第8回 日本聞き書き学校 in 近畿・東海実行委員会